

**PRESS RELEASE**

2022年9月13日

 理化学研究所  
 横浜市立大学

**あした咲く花 みつけよう！**  
**理化学研究所・横浜市立大学 一般公開『未来のたね』を開催**  
**－ 10月22日（土）、現地開催&オンライン開催がスタート －**

理化学研究所横浜キャンパスと横浜市立大学鶴見キャンパスは、来場者に最先端の研究に親しんでいただく年に一度のイベント「一般公開」を開催します。本年は、10月22日（土）のキャンパス内での現地開催と、10月22日（土）から11月20日（日）までオンラインで開催するハイブリッド形式となります。



理化学研究所 遺伝子解析装置見学ツアー



横浜市立大学 施設見学ツアー

一般公開は、普段入ることのできない研究施設を公開し、研究活動を紹介するイベントです。タンパク質の発光実験やアルコールパッチテストなどの体験型イベントをはじめ、研究者による講演、研究施設見学ツアーなど、子どもから大人までさまざまなプログラムをお楽しみいただけます。なお、キャンパス内で行う現地開催イベントについては、事前応募の抽選制となっています。

今年のイベントタイトルは、『未来のたね』。キャッチフレーズは、「あした咲く花 みつけよう！」です。

子供の頃、勉強机には科学雑誌や図鑑があり、それはまだ見ぬ未来を夢見させてくれるものでした。そんな科学雑誌のタイトルのようなイメージで『未来のたね』としました。

また、このイベント参加での疑問・発見・驚きが未来を創ります。そこから育つ花は、未来社会だけではなく参加された方々自身でもあります。そこで「未来を彩る花のたねを見つけよう！」という高揚感・ワクワク感を喚起するため「あした咲く花 みつけよう！」をキャッチフレーズとしました。

**■開催概要 ※別添資料参照**
**1) 現地開催**

- |                         |   |
|-------------------------|---|
| <b>【日時】</b>             | 2022年10月22日（土）10:00 から 16:30<br>午前の部: 10:00 から 12:30、午後の部: 14:00 から 16:30   |
| <b>【参加資格】</b>           | 小学生およびその保護者、中学生以上   |
| <b>【内容】</b>             | セミナー、実験・体験、施設見学など   |
| <b>【コース】</b>            | 「中学生以上」「小学生＋保護者」「中学生、高校生、大学生、大学院生」を対象とした複数のコースを午前の部、午後の部で用意   |
| <b>【参加方法】</b>           | 事前に下記 URL にて 9 月 14 日（水）から受付開始。   |
| <b>（事前応募 &amp; 抽選制）</b> | 応募者多数の場合は抽選。詳しくは下記サイトまで。<br><a href="https://www.yokohama.riken.jp/openday/">https://www.yokohama.riken.jp/openday/</a> |



## 2) オンライン開催

- 【日時】 2022年10月22日(土)から11月20日(日)まで公開  
【参加資格】 どなたでも参加が可能  
【内容】 LIVE配信、研究紹介動画、クイズなど  
【参加方法】 事前登録不要。開催期間中に以下サイトから配信。  
<https://www.yokohama.riken.jp/openday/>

※開催概要、開催イベントなどにつきましては、変更になる可能性もあります。

### ■開催プログラム(一部)

#### 1) 現地開催

- ①新ミドリムシで拓く未来世界(講演&LIVE配信) 対象:中学生以上  
ゲノム編集技術の開発や市民参加型研究による探索で「新ミドリムシ」が獲得可能となった今、どんな未来が切り拓かれるのか、発酵食品での活用や海外での取り組みなどを語ります。
- ②横浜市立大学研究施設ツアー(施設見学) 対象:中学生以上  
横浜市立大学に設置されているNMR施設、X線解析装置、スーパーコンピュータを見学することができます。
- ③ラボツアー・最先端の遺伝子分析装置を見てみよう!(施設見学) 対象:中学生以上  
最先端の遺伝子解析装置を見学しながら、生命医科学研究センターのゲノム関連の研究内容を紹介します。
- ④タンパク質を観察してみよう! ~光る?発電する?~(体験プログラム) 対象:小学生+保護者  
生物の発光現象やエネルギー代謝の観察を通して、タンパク質の性質を楽しみながら理解できます。

#### 2) オンライン開催

- ①「富岳」×「創薬」~知っていますか? 「富岳」のこんなおしごと~ 対象:全ての方  
次世代の「Society 5.0」の世界を実現するため「富岳」はさまざまな分野で活躍しています。ここでは横浜キャンパスで「富岳」を使って研究しているHPC/AI駆動型医薬プラットフォーム部門の2つの研究室のおしごとを中心にご紹介します。
- ②天然ゴムから知るSDGs 対象:全ての方  
バイオマス量で圧倒的に大きいのが植物であり、この植物の有効利用が炭素循環型社会の技術開発のカギとなると期待されます。私たちの挑戦している「植物にできること」を最大限に活かした研究からSDGsについて学びます。

理化学研究所 横浜事業所 TEL:045-503-9111(代表)  
横浜市立大学 鶴見キャンパス TEL:045-508-7201(代表)

あした咲く花

みつけよう!



理化学研究所・横浜市立大学

一般公開

(事前応募&抽選制)  
現地開催 & ONLINE

～ 未来のたね ～

現地開催 (事前応募&抽選制)

2022

10/22 (土) 10:00  
16:30

内容：講演・セミナー、実験・体験、施設見学

オンライン開催 (参加自由)

2022

10/22 (土) 11/20 (日)

内容：LIVE 配信、研究紹介動画、クイズなど

事前応募、オンライン参加など詳細は WEB で



<https://www.yokohama.riken.jp/openday/>

# 今年の理化学研究所・横浜市立大学の一般公開は…

3年ぶりの現地開催とオンライン開催のハイブリッド形式で行います。ぜひご応募ください。



## 現地開催イベント

講演・セミナー

配信あり 対象：  
大人(中学生以上)

### 新ミドリムシで拓く未来世界

植物と動物の特徴を合わせ持つ単細胞生物、ミドリムシ。ゲノム編集技術の開発や市民参加型研究による探索で「新ミドリムシ」が獲得可能となった今、どんな未来が切り拓かれるのでしょうか。発酵食品での活用や海外での取り組みなど、チームリーダー兼株式会社ユージュレナ CTO 鈴木健吾が語る未来世界をご期待下さい。

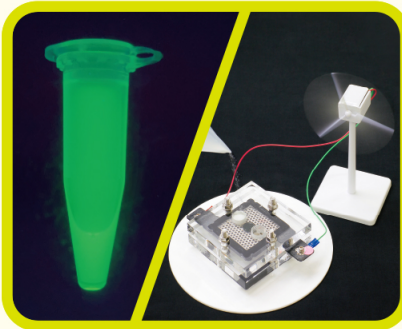


体験プログラム

対象：小学生と保護者

### タンパク質を観察してみよう！ ～光る？発電する？～

タンパク質を観察してみましょう。生物の発光現象、エネルギー代謝を通してタンパク質の性質を楽しみながら理解できます。



施設見学

対象：中学生・  
高校生・大学生・大学院生

### ラボツアー 最先端の遺伝子解析装置 を見てみよう！

最先端の遺伝子解析装置を見学していただきながら、生命医科学研究センターのゲノム関連の研究内容を紹介します。



現地開催は

## 事前応募 & 抽選制

(参加資格：小学生およびその保護者、中学生以上)

募集は Web サイトにて

<https://www.yokohama.riken.jp/openday/>

2022

10/22 (土)

10:00 - 16:30

午前の部 10:00 - 12:30  
午後の部 14:00 - 16:30

オンライン開催は

## 参加自由

アクセスは Web サイトへ

<https://www.yokohama.riken.jp/openday/>

2022

10/22 (土)

11/20 (日)

## 現地開催イベント

講演・セミナー

配信あり 対象：  
大人(中学生以上)

### タンパク質の形を見て 生命現象を理解する

～細胞の運命を決定するDNAメチル化～

我々のからだでは数万種類のタンパク質が働いています。タンパク質は様々な形をとることで、固有の働きをします。タンパク質の形を調べる構造生物学は、生命現象を理解できる重要な研究領域です。本講演では、細胞の運命を決定する DNA メチル化という生命現象に関与するタンパク質の形と働きについて紹介します。DNA メチル化の異常はがんをはじめとする様々な病気との関連が知られています。DNA メチル化の異常を改善するための薬剤開発についても紹介します。

対象：全ての方

### 「富岳」×「創薬」

～知っていますか？

「富岳」のこんなおしごと～

スーパーコンピュータ「富岳」って何がスーパーで、私たちの暮らしにどう役立っているのでしょうか。次世代の「Society 5.0」の世界を実現するため「富岳」はさまざまな分野で活躍しています。ここでは横浜キャンパスで「富岳」を使って研究している HPC/AI 駆動型医薬プラットフォーム部門の 2 つの研究室のおしごとを中心にご紹介します。



対象：全ての方

### 天然ゴムから知るSDGs

現在、資源やエネルギーを持続的に利用する「炭素循環型社会」への転換が進んでいます。2030 年に向け、持続可能でより良い世界に向けた国際目標 (SDGs) も掲げられています。陸上のバイオマス量で圧倒的に大きいのが植物であり、この植物の有効利用が炭素循環型社会の技術開発のカギとなると期待されます。私たちの挑戦している「植物にできること」を最大限に活かした研究から SDGs について学んでみましょう。



他にもイベント、コンテンツが盛り沢山!

最新情報は、Web で順次公開中!

横浜 一般公開

<https://www.yokohama.riken.jp/openday/>



国立研究開発法人理化学研究所 横浜事業所

〒230-0045 神奈川県横浜市鶴見区末広町 1 丁目 7 番 22 号  
TEL : 045-503-9111(代表) E-mail : yokohama@riken.jp

公立大学法人横浜市立大学 鶴見キャンパス

〒230-0045 神奈川県横浜市鶴見区末広町 1 丁目 7 番 29 号  
TEL : 045-508-7201(代表) E-mail : tsuru-admin@yokohama-cu.ac.jp